



Lighthouse[®]

アメリカ・ロサンゼルス

「インターンシップ型研修」

America Global Career Program 説明会

Lighthouse (ライトハウスのご紹介)

1989年ロサンゼルスで創業して**35年**、現地日本人/日系社会向けに生活情報誌を出版する出版社が母体。本社があるカリフォルニア版を筆頭にシアトル/ポートランド版、ハワイ版を月刊で、ニューヨーク、シカゴ、ダラスなど全米の日本人が多い都市向けには半年に1回発行。

▶アメリカ国内で**最も歴史が古く**、
最も発行部数の多い日系情報誌のひとつ！
アメリカ在住歴の長い日本人なら
誰もが一度は見たことがあるはず！





出版から生まれた国際教育事業:

- 2000年設立 (**約24年の実績**)
- 年間**5,000人**を超える学生に
さまざまな研修プログラムを提供
- 出版ネットワークから**60社**を超える
インターン受け入れ企業
- リクルート、H.I.S.など
多彩な経歴を持つスタッフによる
日本語でのサポート



ハリウッドビューティー研修



ミュージック研修



スポーツ研修



LAファッション研修



シリコンバレーIT研修



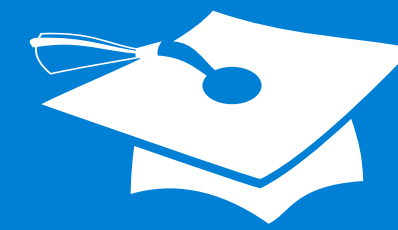
ラスベガスエンタメ研修



E3ゲーム研修



医療・福祉・教育系研修



インターンシッププログラムの実績:

- 年2回、春休みと夏休みに実施
- 学校 (大学・短大・専門学校)
経由と個人からの申し込み
- 国公立、有名私立大学を始め、
全国の学校から文系理系問わず
様々な参加実績

～主な実績大学～

東洋大学、神戸大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、
一橋大学、広島大学、横浜国立大学、国際教養大学、北九州市立大学、
早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、明治大学、青山学院大学、
立教大学、中央大学、法政大学、日本大学、駒澤大学、南山大学、
関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、京都産業大学、
近畿大学、甲南大学、他多数

1. なぜアメリカでインターンシップ？

我々が他の国ではなく、アメリカ、カリフォルニアをオススメする理由についてお話します。

2. プログラム内容のご紹介

スケジュールに加えて、ここでしか得られない体験について、事例と共にご紹介します。



なぜアメリカ？ カリフォルニアで インターンシップ？

～他の国や地域では体験できない5つの理由～

Reason①

世界の公用語「英語」が 第一言語の国

英語は世界の共通語。
英語を第一言語とするアメリカでの
経験は今後のキャリアに直結。

日本の上場企業の75%以上が
業務で英語を使用している。



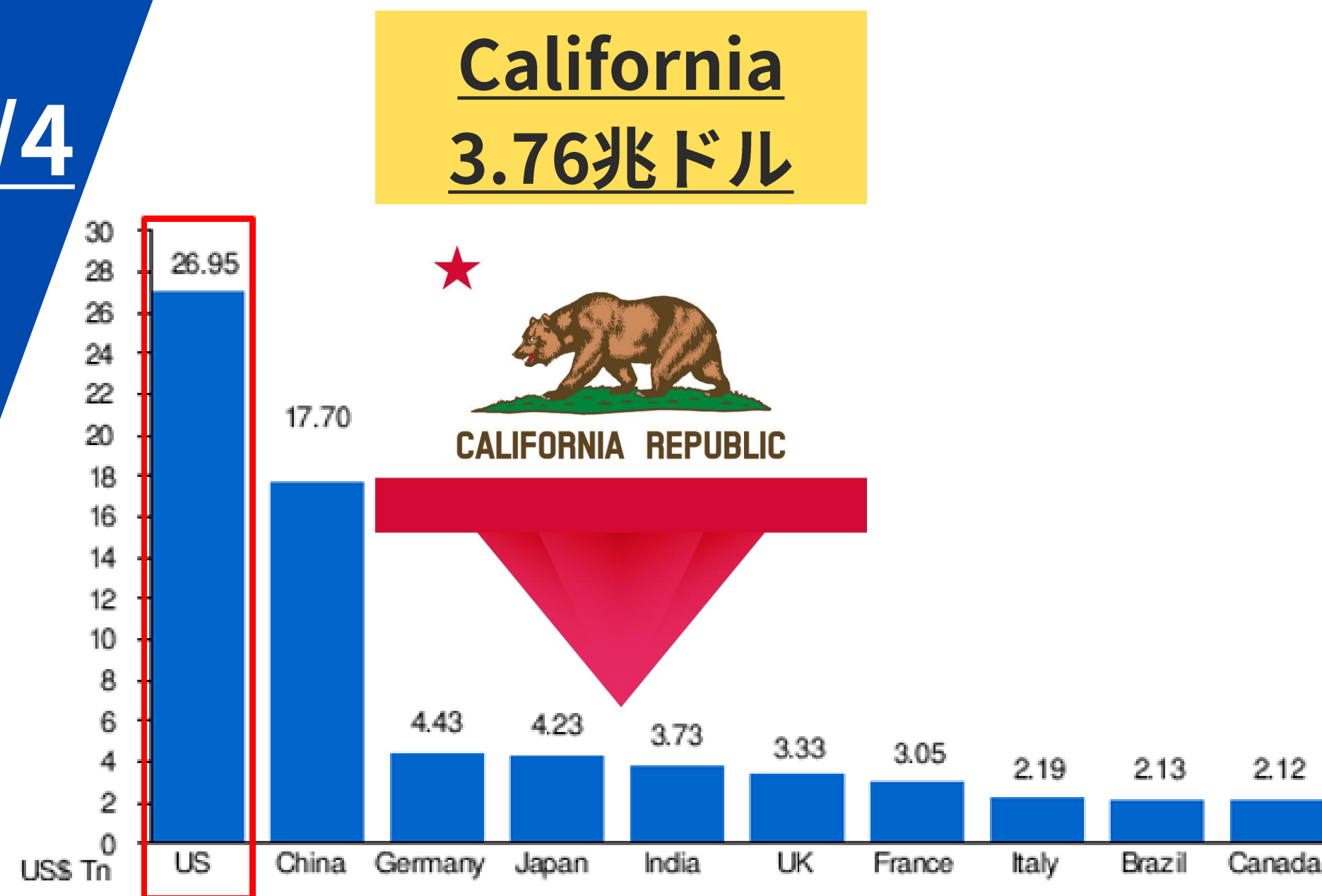
Reason②

GDP世界No.1で世界全体の1/4

世界をリードする経済大国

移民の国アメリカは、今後も当面、世界No.1であり続けると言われている。

カリフォルニア州は全米No.1の経済力。



※International Monetary Fund estimates

17/20

30年で世界の中心はアメリカに

世界の企業のGDPランキング 上位20社のうち17社がアメリカ本社の会社

平成元年 1989年			
順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	NTT	1,639	日本
2	日本興業銀行	716	日本
3	住友銀行	696	日本
4	富士銀行	671	日本
5	第一勧業銀行	661	日本
6	IBM	647	アメリカ
7	三菱銀行	593	日本
8	エクソン	549	アメリカ
9	東京電力	545	日本
10	ロイヤル・ダッチ・シェル	544	イギリス
11	トヨタ自動車	542	日本
12	GE	494	アメリカ
13	三和銀行	493	日本
14	野村証券	444	日本
15	新日本製鐵	415	日本
16	AT&T	381	アメリカ
17	日立製作所	358	日本
18	松下電器	357	日本
19	フィリップ・モリス	321	アメリカ
20	東芝	309	日本

令和6年 2024年			
順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	アップル	28,860	アメリカ
2	マイクロソフト	27,848	アメリカ
3	サウジアラムコ	21,856	サウジ
4	アルファベット	17,589	アメリカ
5	アマゾン・ドット・コム	15,408	アメリカ
6	エヌビディア	12,906	アメリカ
7	メタ・プラットフォームズ	9,217	アメリカ
8	バークシャー・ハサウェイ	8,009	アメリカ
9	テスラ	7,644	アメリカ
10	イーライリリー・アンド・カンパニー	5,943	アメリカ
11	ビザ	5,396	アメリカ
12	ブロードコム	5,032	アメリカ
13	JPモルガン・チェース	4,973	アメリカ
14	ユニテッドヘルス・グループ	4,962	アメリカ
15	台湾積体回路製造	4,863	台湾
16	ノボ・ノルディスク	4,779	デンマーク
17	ウォルマート	4,260	アメリカ
18	エクソン・モービル	4,034	アメリカ
19	マスターカード	3,957	アメリカ
20	ジョンソン・エンド・ジョンソン	3,888	アメリカ

停滞する日本、成長しつづけるアメリカ、
この違いを現地で感じてみたいとは思いませんか？

Reason③

世界で流行る新しい サービスが続々と生まれ、 スピーディーに社会へ浸透

新しいサービスが毎日のように生まれ、
そして、社会現象、社会インフラとして
広がるスピードがとても早い。

日本の先を行くアメリカで見たものを
日本に持ち帰ってほしい！

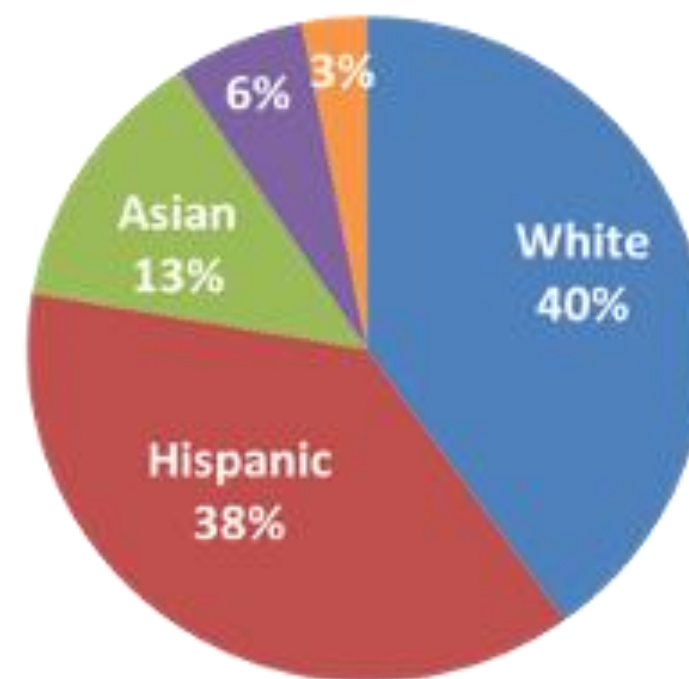


Reason④

「人種のサラダボウル」 多民族・多様性の街

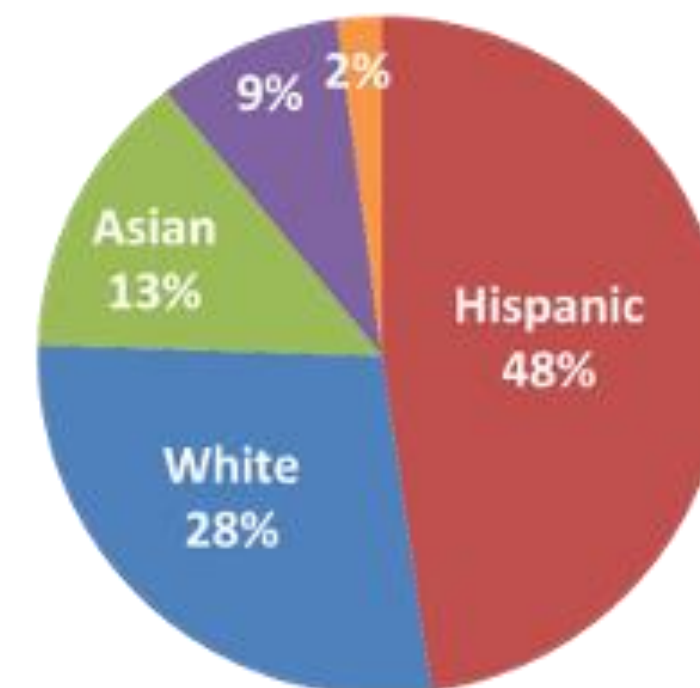
アメリカは白人の国というイメージ？
カリフォルニアはメキシコ由来のヒスパニック系移民が多く、満遍なくいろんな人種が暮らしているのが特徴。

■ White (白人)
■ Asian (アジア系)
■ Others (その他)



カリフォルニアの人口構成

■ Hispanic (ヒスパニック)
■ African American (黒人)



ロサンゼルス市の人口構成

Reason⑤

日本企業の大きな存在感 世界で日本人が最も活躍する都市

アメリカに進出する日本企業（約11万社）のうち、**薬4剣**がカリフォルニア州に本社がある。その数、なんと**薬42,000確**！ロサンゼルス都市圏で生活、仕事をしている日本人は届け出数で**薬7嶋亦**、実際には**15} 20嶋亦**ほどが暮らしているとも言われ、**上眈だ舸畝旖募亦う侶べ浥変部巴**である。



カリフォルニア州にはグローバルに活躍する日本人が多数！
たくさんのロールモデルに出会えることが魅力的！

2.プログラム内容のご紹介

アメリカ・ グローバルキャリアプログラム (アメリカインターンシップ in ロサンゼルス)

【研修日程】現地ロサンゼルス時間

日程①：2025年2月 5日（水）～3月 2日（日） 24泊26日間

日程②：2025年2月 5日（水）～3月24日（月） 18泊20日間

日程③：2025年2月26日（水）～3月17日（月） 18泊20日間

このプログラムで得られる3つの体験



①2~3週間のリアルな
「インターンシップ体験」



②異文化・異世代の人
と交わる「交流体験」



③生活の中で英語を使う
「英語体験」

①2~3週間のリアルな
「インターンシップ体験」

アメリカで活躍するビジネスパーソンと共に約2~3週間、
「海外で働く」「海外ビジネスを知る」

体験をすることが目的。

※語学習得が第一目的の場合は適さないプログラムです。

以下、どちらかのコースを選択

A) 就業体験型コース (ホームステイ)

志望業界、もしくは働き方(エクセルなどのPCスキルを活用したい・接客などを通して現地の人と接する機会が欲しいなど)の軸を、個別面談を通して確認しながらマッチング。

B) 課題解決型コース (ホテルステイ)

通常の業務体験(A)に加え、チームで研修先企業に出された課題に対して消費者へのアンケート調査や口コミ分析、競合比較などを用いて解決方法を考え、プレゼンテーションにて発表。

本プログラムは本来の目的である、 業界理解・仕事理解のための2~3週間

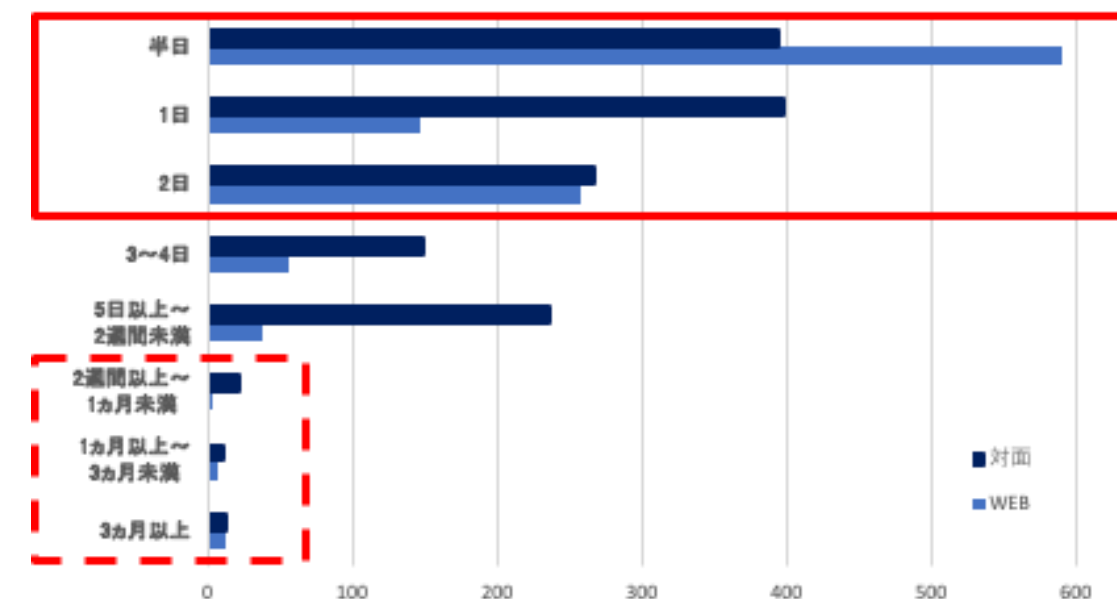
センパイたちの インターンシップ参加目的

(リクルート就職みらい研究所発行「就職白書2023」より)

- 1位：仕事理解
- 2位：業界理解
- 3位：職場の雰囲気を知る
- 4位：事業内容理解
- 5位：自分のスキルの見極め
- ・
- ・

日本のインターンシップ実情

(リクルート就職みらい研究所発行「就職白書2023」より)



個々の企業/団体
ではなく、
仕事の理解
を求めて参加

～関係省庁による「インターンシップ」の再定義～

就業体験（企業の実務を経験すること）
を必須とする5日以上のプログラムが
今後は「インターンシップ」と呼べるものに！

ほとんどが
半日~2日程度
これで仕事を
理解するには
不十分では？

①2~3週間のリアルな
「インターンシップ体験」

インターンシップ先での 業務内容

- ・リサーチ
- ・資料作成
- ・データ入力
- ・SNS運用
- ・プログラム開発
- ・現場同行

など皆さんのスキルや成熟度合いによって、昨日まで社員がやっていた通常業務を任せてもらう。



ホテルのフロント業務では、お客様への対応の仕方を学び、担当として一人で接客



正確さと早さが求められるオフィスでの事務仕事
単調な作業と思われがちだが工夫ポイントが沢山



学生目線の提案を
全社会議にて社員の方々に英語でプレゼン



パイロットを養成するフライトスクール
事務仕事以外に機体の洗浄等の業務もあり



会計事務所でのリサーチ業務のまとめ作業
これを元に社員の方と議論



アパレルショップでは店頭での販売だけではなく
仕入れやその後の検品も大切な仕事

**特別に用意されたプログラムではない、お客様扱いされない、
日常の業務にそのまま入ることが、本当の意味での就業体験！**

課題解決型コースの 課題例

■提案先・課題例：

例①【米系ホテル】 Operations Managerに対する
『宿泊ゲストのための近隣観光MAP』の提案

例②【NPO】日米間の文化交流を目的にした
『交流イベント』の提案

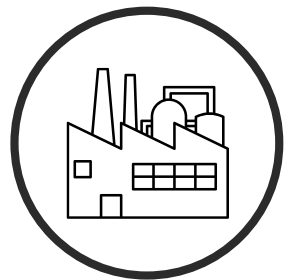
■提案のための業務：

マーケティング調査の企画設計、実施
収集データの分析、まとめ
関係各所への英語インタビュー
提案のまとめ・スライド作成
プレゼンテーション（英語・日本語）

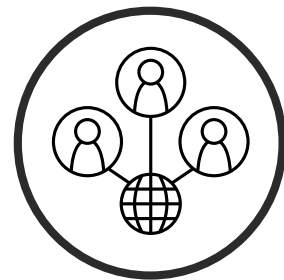
※課題解決提案業務が主となり、通常業務は3～5割程度。



受け入れ実績業界例



メーカー



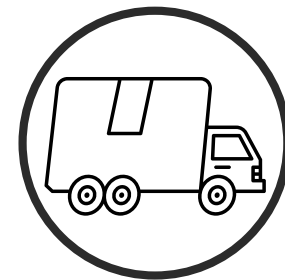
通信



旅行



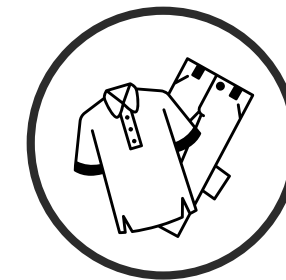
ホテル



流通



貿易



アパレル



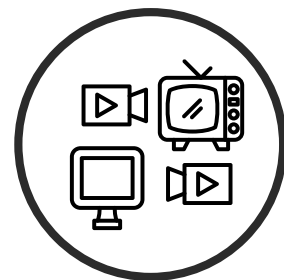
美容



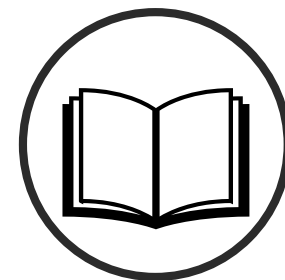
販売



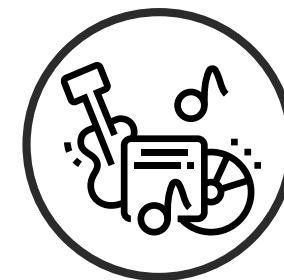
飲食



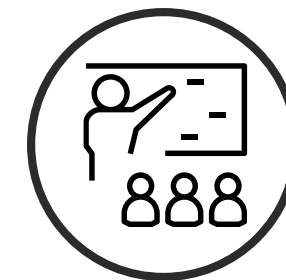
メディア



出版



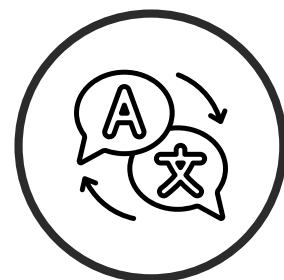
エンタメ



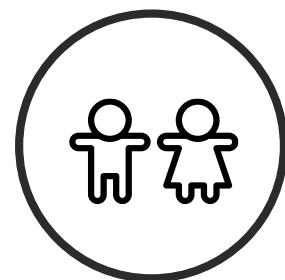
教育



IT



通訳/翻訳



幼稚園



医療



会計事務所



福祉/介護



NPO

受け入れ実績企業/団体数、学生数はLAでNo.1

コース/インターンシップ先の決め方

ロサンゼルス近郊の企業/団体の中から

★あなたのやりたいこと
(経験したいこと、興味ある業界/職種)

★あなたの性格

★英語力

を、個別面談や提出書類を通じて確認の上、
ベストな企業/団体を一緒に相談しながら決定する。



②異文化・異世代の人と 交わる「交流体験」

Lighthouse
ライトハウス
オリジナル
人気コンテンツ

せっかくアメリカに行くのに、
研修先の企業/団体しか見られないのは勿体ない！

就業体験の前に、アメリカ到着翌日から、
4日間の「**合同ビジネス研修**」を通して
視野を広げる。

毎年、参加した学生の皆さんから高い評価をもらっている、
Lighthouseオリジナルの研修プログラム。





合同ビジネス研修 Day1

ダウンタウンクエスト/ エスニックタウン車窓見学

ライトハウス
オリジナル
人気コンテンツ

事前に下調べした上で、ロサンゼルスの中で複数のポイントをチームで巡るフィールドワーク。

多民族、多文化のロサンゼルスで地図アプリを使いながら、英語で街中の人と会話する機会も。

街を知る、英語を使う、グループワークに慣れる、そして、ここが友達づくりの第一歩。

合同ビジネス研修 Day2

グローバルリーダーフォーラム/ 企業訪問

ライトハウス
オリジナル
人気コンテンツ

【日本を代表し、世界で活躍する
グローバルリーダー】

世界で活躍する日系企業/団体のトップと
直接対話できる場。

普段の生活、就活では絶対に会えないような方々の
講演を聞き、小グループで質疑応答を行う、
ここにしかない貴重な体験。

※過去のゲストスピーカー実績（役職は当時）

All Nippon Airways (全日本空輸)

米州室統括部長 総務担当 兼 ロサンゼルス支店長・三宅 英夫氏/日高 一郎氏/小林 弘典氏

Buchalter, A Professional Corporation(バックアルター弁護士事務所) Shareholder・畑晴美氏

Japan Airlines Co.,Ltd. ロサンゼルス支店長・中島 喜一氏/藤井 フランク氏

Japan House Los Angeles 館長・海部 優子氏

JETRO(日本貿易振興機構) ロサンゼルス所長・瀧 統氏

Kirin Brewery of America LLC (キリンビール) 社長・山田 崇文氏

MHI Wind Power Americas, Inc.(三菱重工グループ)

社長 兼 最高責任者・中村 俊司氏

Mitsubishi Corporation (Americas) (北米三菱商事会社)

ロサンゼルス支店長・渡辺 龍二氏/石川 斉氏

MUFGユニオンバンク (三菱UFJフィナンシャル・グループ) ロサンゼルス支店長・中城 英喜氏

NHK (日本放送協会) ロサンゼルス支局長・飯田 香織氏

Sumitomo Corporation of Americas (米州住友商事) ロサンゼルス店長・大川 智氏

Sumitomo Realty & Development Group SRD (USA) Inc. (住友不動産)

エグゼクティブチェアマン・三好 麻里氏



合同ビジネス研修 Day3

学生フォーラム

Lighthouse
ライトハウス
オリジナル
人気コンテンツ

ロサンゼルスの名門大学・UCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）を訪れ、現地大学生との交流、ディスカッション、キャンパスツアーを実施。

会話はもちろん英語。
本場アメリカの大学の様子を見学したり、
キャンパスライフの違いなど様々な発見があるはず。
ショップではアメリカの大学ならではのグッズも
購入可能。

合同ビジネス研修 Day4

キャリアフォーラム

ライトハウス
Lighthouse オリジナル
人気コンテンツ

あなたの約10年後くらいをイメージできる、
LA在住の若手日本人ビジネスパーソンの方々を
お迎えし、キャリアに関するディスカッション
を行う。

日本から海外に飛び出した、比較的年齢の近い
先輩たちは、今後のあなたのロールモデル的存在になる。

※過去のゲストスピーカー実績（役職は当時）

【業界×職種】

- ・旅行×企画・手配 ・航空×総務 ・出版×営業
- ・映像×プロジェクトマネージャー ・放送×フリーアナウンサー ・映画×営業/作曲家
- ・メーカー(自動車)×広報 ・メーカー(機械/化粧品/食品)×営業
- ・貿易×営業・流通 ・物流×財務・経理 ・人材×マネージャー
- ・不動産投資×営業 ・銀行×カスタマーサービス
- ・会計事務所×コンサルタント ・スポーツ×エージェント ・宇宙開発×エンジニア
- ・語学学校×マーケティング ・日本語補習校×教師 ・アパレル×バイヤーなど、その他多数

【企業・団体】

H.I.S.、日本航空、東宝、ホーユー、味の素、江崎グリコ、いすゞ自動車、ホンダ、パソナ、みずほ銀行、NASAジェット推進研究所 など、その他多数

合同ビジネス研修の4日間は コースに限らず、全員同じホテルに宿泊

Residence Inn by Marriott Torrance

住所：3701 Torrance Blvd., Torrance, CA 90503
TEL：(310)543-4566 FAX：(310)543-3026

無料Wi-fiあり
MarriottBonvoy_Guestを選択

Residence Inn by Marriott Torrance 周辺MAP

*時間の表記はすべて徒歩所要時間になります。

Restaurants

- ② IN-N-OUT(バーガー) 20分
- ③ Baskin-Robbins(31アイスクリーム) 7分
- ④ Pinkberry(ヨーグルトアイス) 6分
- ⑤ Panda Express(中華) 6分
- ⑥ The Habit Burger Grill(バーガー) 6分
- ⑦ Giuliano's (イタリアンデリ) 7分
- ⑧ Starbucks (コーヒー) 8分
- ⑨ Yogurtland (フローズンヨーグルト) 8分
- ⑩ Denny's (ファミレス) 8分
- ⑪ The Coffee Bean & Tea Leaf (コーヒー) 8分
- ⑫ Chipotle Mexican Grill (メキシカン) 8分
- ⑬ Del Amo Fashion Centerフードコート 10分
- Charley's Philly Steaks (サンドイッチ)
- Shake Shack (バーガー)
- Uncle Sharkii Poke (ハワイアン)
- Sbarro (ピザ)
- など

Supermarket & Others

- ① Trader Joe's(スーパー) 25分
- ④ Hannam Chain(韓国スーパー) 8分
- ⑬ Del Amo Fashion Center(ショッピングモール) 10分
- ⑭ Mitsuwa(日本スーパー) 15分
- ⑯ Walmart(スーパー) 20分
- ⑰ Target(スーパー) 25分

朝食
平日6:00am - 9:00am
土日7:00am - 10:00am
(日替わりメニュー)
・ワッフル
・ベーグル
・パン
・ペストリー
・ゆで卵
(毎日提供)
・フルーツ
・オートミール
・ハム
・スクランブルエッグ
・ソーセージ
・ベーコン
等

**キッチン
アメニティ**
・食器洗い機(専用洗剤付き)
・冷蔵庫
・食器
・電子レンジ
・キッチンペーパー
・鍋
・電子調理器具
・コーヒーメーカー
・コーヒーパック
・紅茶ティーパック
*なくなった場合はフロントデスクまで
*部屋で調理する際は電子レンジパ
ネルの「Vent Fan」を押して換気扇
を回して下さい

ホテル内施設
・プール・スパ 9:00am - 10:00pm
・ランドリー 6:00am - 10:00pm
(25¢のみ使用可能。洗濯機2ドル、乾燥機2ドル)
・バーベキュー施設 10:00am - 10:00pm
*事前予約不可
・バスケットコート 10:00am - 7:00pm
(ボールはフロントで貸し出し)
・フィットネスルーム 24時間
(カードキー必須タオルと給水器は自由に使用可能)
・ビジネスセンター 24時間
(ゲートハウス1階のパソコンとプリンターは自由に使用可能)

部屋の清掃
タオル交換などの簡単な清掃は毎日リクエスト可
シーツの交換は4日に1回
それ以外でシーツ交換希望する場合は
当日朝にフロントまで

**バスルーム
アメニティ**
・ボディウォッシュ
・コンディショナー
・シャンプー
・ドライヤー
・タオル
・石鹸
*なくなった場合は
フロントデスクまで

注意事項
ホテルは全室禁煙(電子タバコ含む)
ロビー以外(廊下等)に「ホテル内施設」に
宿泊者以外を招くことは禁止

*セーフティーボックスはフロントデスクのみ。 *日本語のスタッフはいません。

Residence Inn by Marriott Torrance
レジデンスイン バイ マリオットトーランス
住所：3701 Torrance Blvd., Torrance, CA 90503
TEL：1-310-543-4566
FAX：1-310-543-3026

- ・3人1部屋で利用
- ・長期滞在用のホテルで全室キッチン付き
- ・BBQ施設、プール有り
- ・近隣には全米TOP5の規模のショッピングモール

【注意事項】ホテルの部屋は禁煙、エレベーター無し、Wi-Fi有り、フロントデスクは24時間対応

【電圧／電源について】電圧：110-120ボルト（日本／100V）



③生活の中で英語を使う

「英語体験」

Lighthouse
ライトハウス
オリジナル
人気コンテンツ

合同ビジネス研修終了後は、
それぞれ別々のホスト宅に分かれます。

(就業体験型コース：ホームステイ

課題解決型コース：ホテルステイを継続)

各インターンシップ先から1時間程度

(公共交通機関＋徒歩) で通えるところにステイ。

人種のサラダボウル、多様性の街なので、

様々なルーツや考え方を持つアメリカ人のご家庭がありますが、

それもアメリカ体験の醍醐味。ホストファミリー、ホテルスタッフ、

他ゲストと実際の生活シーンで英語を試してみよう。



LAらしい休日の過ごし方



プログラムの様子が分かる動画を

以下のアドレス・QRコードからご覧いただけます。

<https://youtu.be/j0Up7XlqUHk>



予定日程表 (24泊26日間) ※日程①の場合

曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
日付	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8
時間 時間数 内容				日本発・現地着・オリエンテーション 8 ホテルステイ	8:30～17:30 8 ホテルステイ	8:30～17:30 8 ホテルステイ	8:30～17:30 8 ホテルステイ
日付	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15
時間 時間数 内容	8:30～17:30 8 合同ビジネス研修 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	通勤経路確認日 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)
日付	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
時間 時間数 内容	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	Presidents' Day(祝日) 終日自由 ※研修先によっては出勤の場合あり ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)
日付	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1
時間 時間数 内容	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	現地発
日付	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8
時間 時間数 内容	日本着						

※実地研修(インターンシップ)先ごとに、1日の実活動時間数は最短6.5時間～最長8時間の範囲で異なる。

※2/17(月)は現地の祝日ですが、出勤となる研修先もあります。また、シフト勤務制の研修先もあります。
出勤日・休日は必ず現地到着後、研修先とご確認ください。

※そのほか、各時間数は現地の状況により変更になる場合がある。

予定日程表 (18泊20日間) ※日程②の場合

曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
日付	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8
時間 時間数 内容				日本発・現地着・オリエンテーション ホテルステイ	8:30～17:30 8 合同ビジネス研修 ホテルステイ	8:30～17:30 8 合同ビジネス研修 ホテルステイ	8:30～17:30 8 合同ビジネス研修 ホテルステイ
日付	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15
時間 時間数 内容	8:30～17:30 8 合同ビジネス研修 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	通勤経路確認日 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)
日付	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
時間 時間数 内容	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	Presidents' Day(祝日) 終日自由 ※研修先によっては出勤の場合あり ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	9:00～17:00 7 実地研修(インターンシップ) ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)	終日自由 ホームステイ(就業)/ホテルステイ(課題)
日付	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1
時間 時間数 内容	現地発	日本着					
日付	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8
時間 時間数 内容							

※実地研修(インターンシップ)先ごとに、1日の実活動時間数は最短6.5時間～最長8時間の範囲で異なる。

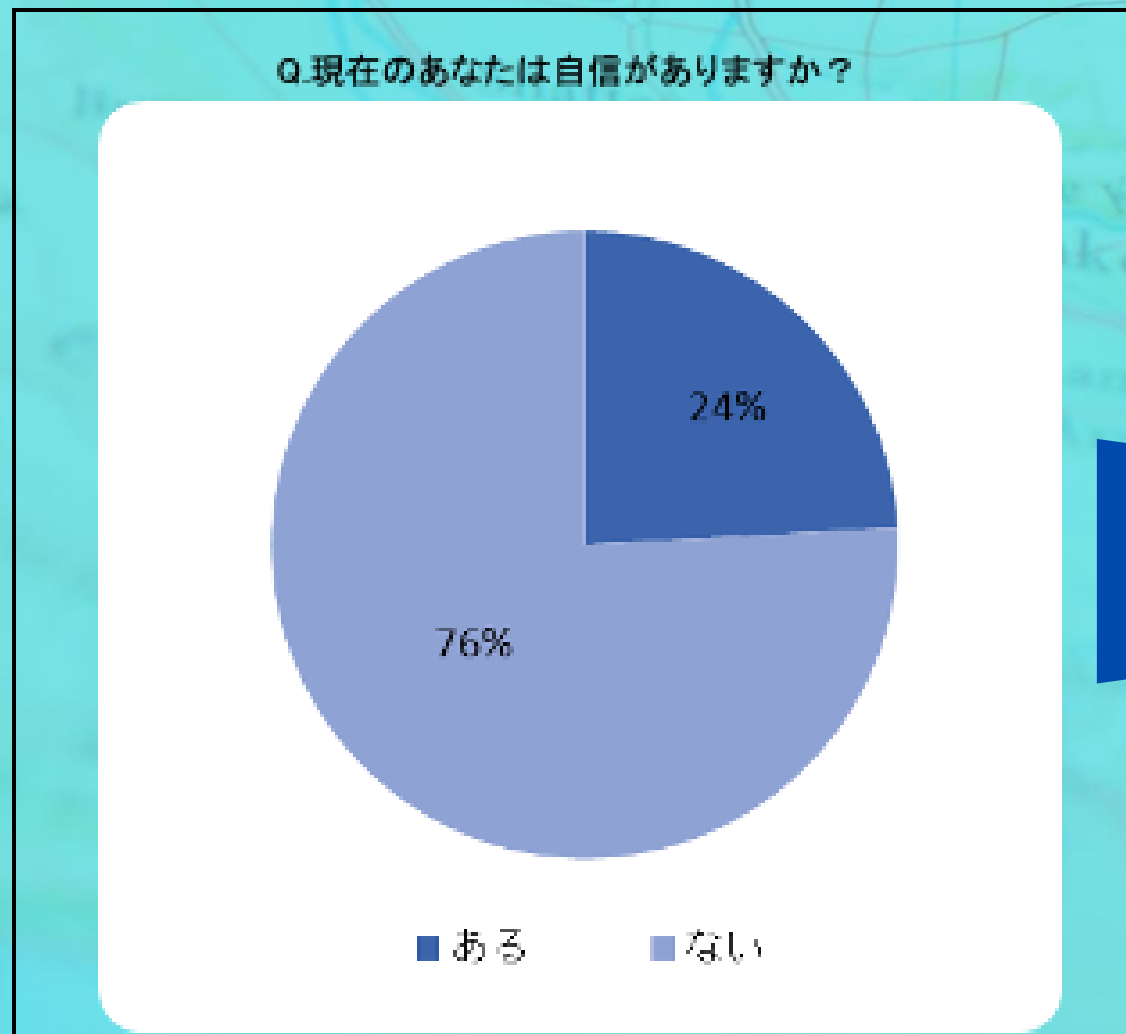
※2/17(月)は現地の祝日ですが、出勤となる研修先もあります。また、シフト勤務制の研修先もあります。
出勤日・休日は必ず現地到着後、研修先とご確認ください。

※そのほか、各時間数は現地の状況により変更になる場合がある。

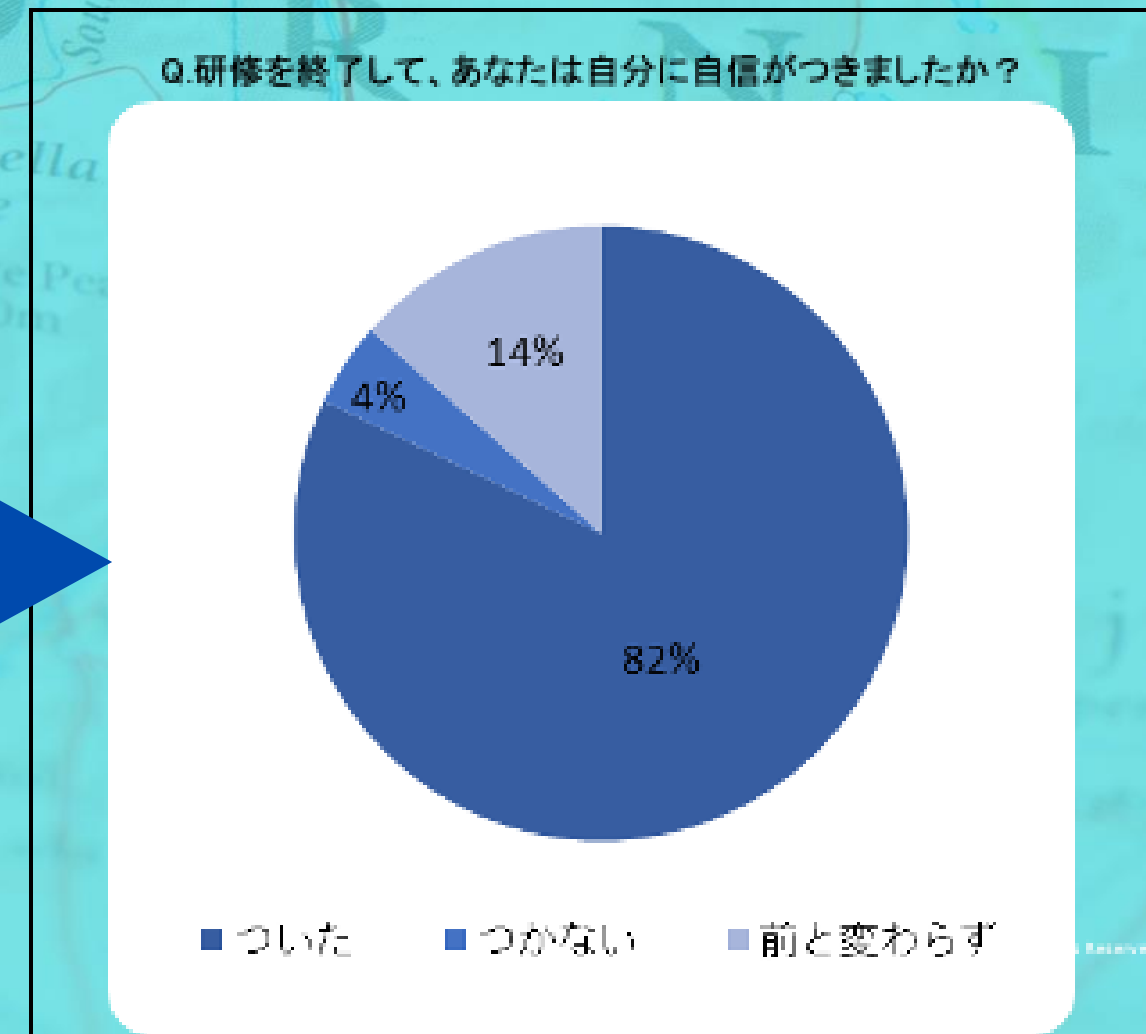
アメリカでインターンシップを経験した参加学生は、 自信をつけている

過去3年間、本プログラム参加学生に調査したところ、
研修開始前の段階では、76%の学生が「自信がない」と思っていた。

研修終了後、「**自信がついた**」という学生が82%に変化。



※過去3年間の参加学生の研修前アンケート(n=456)



※過去3年間の参加学生の研修後アンケート(n=425)

なぜ、自信がつくのか？

就業体験の中での成功・失敗の経験を通して進む自己理解
様々な出会いを通して多様な価値観に触れる中で進む自己肯定



参加当時 大学3年生
Kさん

今回の就業体験は、自分の良い点やこれからの課題を見つめなおすことができ、また、客観的な評価をいただける貴重な機会でした。**自分が考える自身の強みと客観的な評価が一致していることが自信に繋がりましたし、更にどのように伸ばしていけばよいかの方針をいただくことができました。**また、反対に**自分の課題を明確に意識する機会**にもなりました。そのため、これからは自分の良い点を活かし、至らない点をカバーしていく立ち回りの練習をしていきたいと考えました。

また、研修中に、自分が今まで経験してきたことや身に付けていた知識が思わぬところで課題を切り開くヒントになったことがありました。そのため、これからは**無駄な経験や知識など何もない**ことを念頭に置き、それらが得られる機会を逃さないようにしていきたいと考えています。



参加当時 大学2年生
Rさん

「自分にも可能性がある」と思え、考え方が大きく変わりました。アメリカは「思い立ったときにいつでもスタートできる」という雰囲気、自分がやりたいことを選択できるし、やりたくないことはやりたくないという**選択肢もある、**と思えるようになりました。

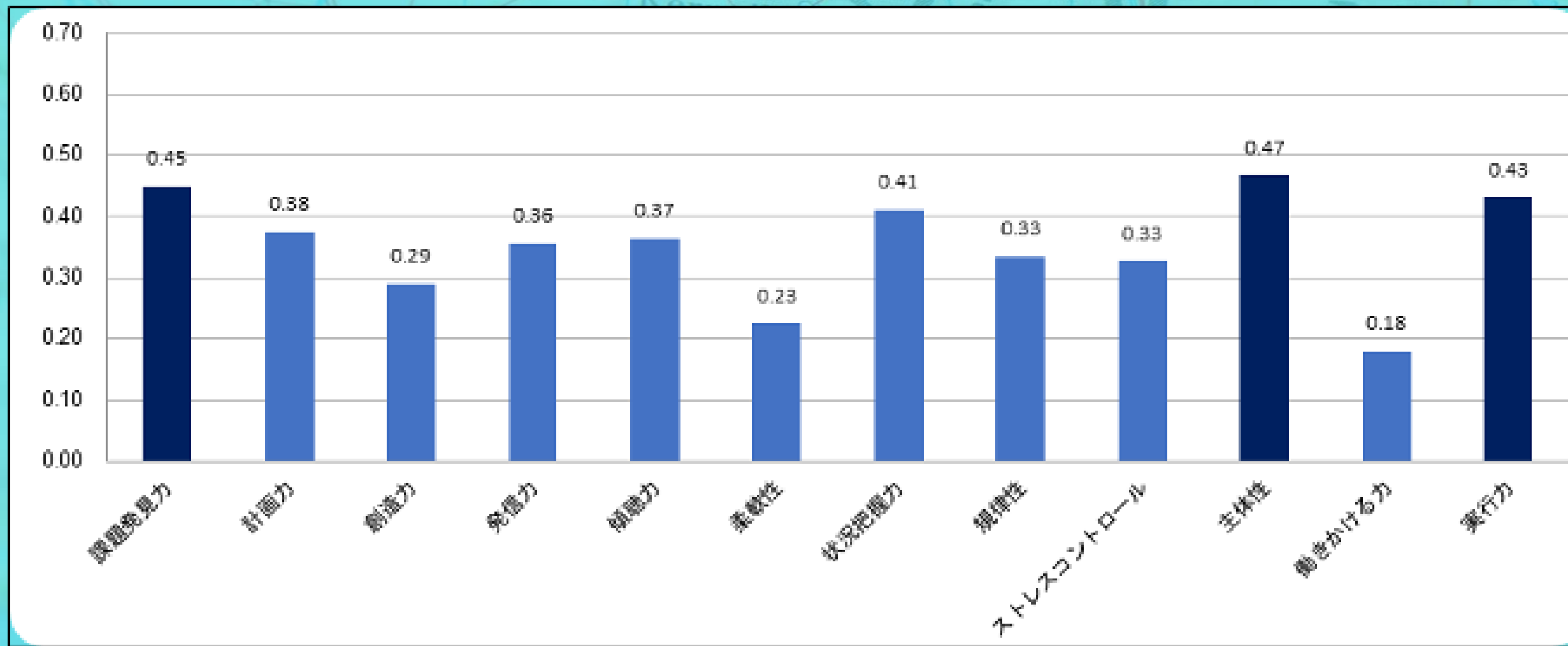
それから、アメリカの家庭では夫婦が2人ともしっかり働いて、家事を平等に分担していることに驚きました。ファザーが子どもを迎えに行くし、週3日ご飯も作るし、ゴミ出しもするし、食器洗いもする。逆にマザーの方がパソコンで仕事してる、みたいな(笑)。

研修先の方たちも、平日の仕事の時間は集中して働き、週末はしっかり遊んでいてバランスが良い。私は日本でマスコミ関係のバイトをしているのですが、社員のみなさんが、朝から晩まであまりバランスの取れてない生活で…「ああ、社会人ってそんなもんなんや」と思っていたのが、良い意味で崩されました。

社会人基礎力の自己評価が上昇

経済産業省の定義する「社会人基礎力」について、
過去3年間の本プログラム参加学生の自己評価は、
研修参加前後で比較すると、12項目すべてが上昇。

特に、「主体性」「課題発見力」「実行力」について、自信を深めている。



※過去3年間の参加学生の研修前アンケート(n=456)(A)と研修後アンケート(n=425)(B)の中で、「社会人基礎力」全12項目について4段階(ない:0~高い:3)で自己評価し、(Bでの平均スコア)-(Aでの平均スコア)の差分を算出

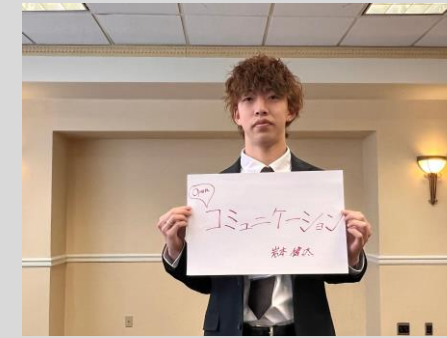
東洋の先輩たちも活躍しています！



参加当時 国際観光学部3年生
Sさん

テレコミュニケーション事業会社で
インターン

ポケットWifiやSIMカードの整理、研修先企業のLP(ランディングページ)の作成、また、営業先に同行し、SNSのための撮影や情報収集、投稿写真やリアル動画の作成をしました。その中でも特に印象に深かったのはLPの作成です。社員の方々からのヒアリングをもとに、海外の方向けにデザインを作成しました。海外の他社サイトを参考に、シンプルな仕上がりを目指してカラーやフォントを配置しました。多くの情報を見やすいように構造を組み立てたり、画像選び、文章作成に苦戦しました。しかし最後にはお褒めの言葉や提案もしていただきとても嬉しかったです。初めは不安でしたがWEBデザインのスキルがアップできたと思うので最後まで真剣に取り組めてよかったです。



参加当時 経済学部2年生
Iさん

車両サービス会社でインターン

研修先では主に「ブログの作成」と「広告作成」をメインに行いました。ブログの作成では、事前にロサンゼルスについて調べたことと、自分がロサンゼルスに行って学んだことをテーマに書きました。このブログは研修先企業のホームページに掲載され、日本人がロサンゼルスに来られる際に参考にされると思います。広告作成では、この企業が開催しているツアーの広告を作成しました。こちらは、ロサンゼルスに在住している日本人向けに開催されるツアーで、色の配色やフォントに位置などにこだわって作成しました。個人的に良い出来だと思っても何度も訂正を求められ、担当の方と何回も試行錯誤を重ねました。「何を伝えたいのか」「どのような人々に興味持ってほしいのか」などをはっきりさせることが大切だと気付きました。



参加までの今後の流れ

①オンライン個別面談（30分程度）【11/23(金)までに実施】

完全無料です。

選考とインターンシップ先企業/団体検討のための相談を兼ねて行います。プログラムへのお申し込みの前に、この面談の実施が必要です。

現在ご覧のWEBページをスクロールして必要事項を入力の上、「送信する」ボタンを押してください。

送信後すぐに個別面談予約用リンクの入った受付確認のEメールが返信されるので、そこからご希望の日時を選んでご予約ください。

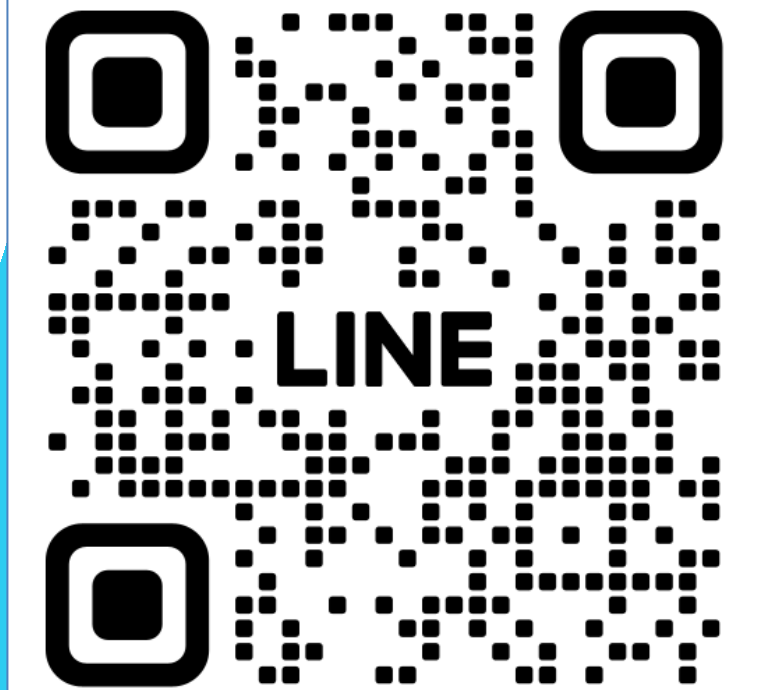
個別面談の実施には予約が必須となります。

②プログラムへのお申し込み【11/26(火)まで】

現在ご覧になっているWEBページ内の下方のリンクから「申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、弊社 usastaff@us-lighthouse.com までご提出ください。

質問等がございます場合は、こちらのメールにお送りいただくか、右のQRコードまたは

<https://lin.ee/octGTdT> から相談窓口専用のLINEとお友達になってお問い合わせください。



③他の必要書類の提出・研修費用のお支払い【12/8(日)まで】

お申し込み確認後、弊社から申込書以外の必要書類をメールでお送りしますので、必要事項をご記入の上、期限までに提出ください。

研修費用のお支払い方法についても同様にメールでお知らせしますので、期限までにクレジットカードにて決済ください。

研修費用について

【24泊26日間】

日程①：2025年2月5日(水)～3月2日(日)

プログラム費用：[\\$3,953](#)

【18泊20日間】

日程②：2025年2月5日(水)～2月24日(月)

日程③：2025年2月26日(水)～3月17日(月)

プログラム費用：[\\$3,601](#)

※いずれの日程、コースも航空券は自己手配となります。

※通貨はUSドル建てでクレジットカードにてお支払いいただきます。

日本円に換算すると支払い日の為替レートによって金額は変動しますのでご注意ください。

例：為替レートが\$1=¥140の場合、①553,420円、②504,140円 \$1=¥150の場合、①592,950円、②540,150円

プログラム費用に含まれるもの

到着日の生活オリエンテーション、滞在中のサポートおよび電話相談受付、合同ビジネス研修中のホテル滞在費(朝食付)、
実地研修(インターン)中の滞在費（就業体験型コース(ホームステイ)=朝・夕食付、
課題解決型コース(ホテルステイ)=朝食付）、実地研修(インターン)先企業/団体への謝礼、研修費用のカード決済手数料

プログラム費用に含まれないもの

日米往復航空運賃/空港利用料/空港保安料/航空保険/燃油サーチャージはじめ航空券関連費用、日本国内移動費、
ロサンゼルス国際空港からステイ先までの往復送迎費用、滞在中の昼食代、合同ビジネス研修中の夕食代、
実地研修(インターン)中の滞在費に含まれるもの以外の食費、現地での交通費(通勤/娯楽/私用)、
電話代/洗濯代など個人的費用、プログラム期間中の傷害/疾病に関する医療費、海外旅行保険費用・パスポート/ESTA申請費用

参加取消について

参加費用は一括して納入していただきます。その後、下記キャンセル料が発生します。

お預かりした金額から下記とカード決済手数料を差し引いて返金いたします。

《キャンセルポリシー》

プログラム開始日の前日から起算してさかのぼって

30日目にあたる日以降に解除する場合・・・プログラム費用の20%

旅行開始日の前々日以降に解除する場合・・・プログラム費用の50%

旅行開始後の解除又は無連絡不参加の場合・・・プログラム費用の100%

奨学金・単位認定について

- ・ **杣泱夙字滄變敗字侶連奚字采々ズボユレケ坑メ寮艷(紐夙坑)**

奨学金額：7万円～30万円（語学試験のスコアにより受給金額は変わります。）

出願先：国際教育センター（詳細は右のQRコードから、国際教育センターHPをご確認ください。）

- ・ **午伽誦突ヴ肩俛瘿鎗寮艷ガカゲ**（詳しくは申込み前に所属学部教務担当窓口へお問い合わせください。）



ESTAについて

ESTA申請オフィシャルサイト <https://esta.cbp.dhs.gov/esta/>

アメリカ・グローバルキャリアプログラムで言う「インターン」とは、あくまでも教育を目的とするインターン型「研修」であり、「労働」とは明確に一線を画すもので、お申し込みの際に署名・提出いただく「同意書」にも下記のようにその旨を明記しています。

第18条：報酬について

プログラムは教育目的でありAは、団体/企業に対し、いかなる賃金、報奨金、物品も請求しません。また団体/企業はAにいかなる事由によっても上記金銭・物品の支給も行いません。

Article 18 : Compensation

Because the Program is provided for the purpose of education, Party A shall never ask the organizations / corporations for any wages, rewards or products. Furthermore, the organizations / corporations shall not provide Party A with the above-mentioned monies or products for any reason.

第19条：訪問後の雇用について

Aは、団体/企業に対し、訪問終了後に滞在継続して正式雇用採用やビザ書き換えなどの行為も求めることはありません。また団体/企業は当プログラムが教育目的である事を十分に理解し上記について提案することはありません。

Article 19 : Employment after visiting

Party A shall never request that the organizations / corporations extend Party A's stay after the visitation has been completed and formally hire it for employment or ask for reclassification of its visa. Furthermore, the organizations / corporations shall not suggest any of the above items, based on its understanding that this program is for educational purposes.

よって入国に際しては何らかのVISAは不要、簡易的な渡航許可証であるESTA(申請料金\$21/2024年9月現在)をご準備いただきます。

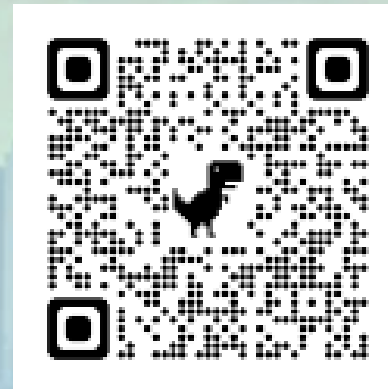
Lighthouse®

当社公式Webページです。

<https://lceusa.com/>

★本プログラムの詳細や過去参加学生の体験談等をご覧ください。

<https://lceusa.com/category/internship-program/>



今後のお問合せ先

usastaff@us-lighthouse.com



<https://www.facebook.com/gogolce/>



<https://www.instagram.com/lceusa/>



<https://youtube.com/@lceusa>

★各種研修の様子や過去の写真などご覧ください。是非フォローをお願いします。